

第2回 奥日光の四季と野鳥の暮らし

—晩秋の奥日光戦場ヶ原でバードウォッチング—

講師：遠藤孝一氏(日本野鳥の会栃木県支部副支部長・公益財団法人日本野鳥の会理事長)



奥日光は、富士山麓・軽井沢と並んで「日本三大野鳥生息地」と言われており、日本で有数の探鳥地です。特に戦場ヶ原は、湿原や溪流に加え、その周囲にはズミの低木林、その外側にはミズナラなどから天然林が広がっていることから、水辺性の鳥から草原や森林に生息する鳥まで、四季を通じて多種多様な野鳥を観察することができます。キビタキやノビタキなどの夏鳥が繁殖する初夏と赤く実ったズミの実を求めてツグミなどの冬鳥が飛来する晩秋が、バードウォッチングの適期となります。今回は、晩秋に見られる野鳥を求めて、赤沼から青木橋までの自然研究路を散策します。また午後には、午前中のバードウォッチングを振り返るとともに、奥日光の野鳥について解説します。

■実施日時：2025年11月20日(木) 10:00～14:00

10:00～12:00 戦場ヶ原でバードウォッチング

12:00～13:00 昼食(日光自然ふれあいハウス食堂)

13:00～14:00 午前中のふりかえりと「奥日光の野鳥」の解説

■実施場所：宇都宮大学日光自然ふれあいハウス(10:00集合)

(宇都宮大学日光演習林戦場ヶ原地区)

住所 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠3168

>アクセス：日光宇都宮道路清滝ICから21Km(20台駐車可)

日光駅から湯元行東武バス65分・赤沼バス停から徒歩5分

■持ち物：野外活動に適した暖かい服装、昼食、飲み物、トレッキングシューズ、ザック・デイパック、防寒具、雨具、手袋、あれば双眼鏡(ない方はお貸します)

■少雨決行、荒天中止

■定員：15名

■参加費用：無料(保険等は各自でお入りください)

■参加申込URL(締切11月13日):<https://forms.gle/rTuzAntgicSgoYx37>

■参加申込QRコード

■主催：宇都宮大学 地域経営研究会 共催：宇都宮大学 農学部附属演習林

後援：栃木県 日光市 協力：環境省日光国立公園管理事務所

■問い合わせ先：宇都宮大学地域創生推進機構社会共創促進センター

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

TEL: 028-649-5502 E-mail:nnc-uu@a.utsunomiya-u.ac.jp

